

地域クラブ団体の中体連大会参加競技部細則

1. 基本方針

- 少子化の中でも中学生が継続的にソフトテニスに取り組める環境を保証することを目指す。
- 令和5年度から県大会への地域クラブ団体所属選手の出場を認めている。県大会を勝ち上がった場合は、上位大会へ出場資格も与えられる。
- 選手の二重登録は認められない（全国中学校大会へつながる出場チャンスは一回）。

2. 県大会に参加を希望する場合の地域クラブ団体の規定

- 日本中体連及び福井県中体連が定める認定基準を満たしていること。
- 参加する地域クラブ活動においては、本大会に出場するために設立されたものではなく、「地域」における継続的なスポーツ活動を確保しようとする目的のものであること。
- 福井県外の生徒が所属する場合は、県中体連とソフトテニス競技専門部に連絡を入れること。
- 認定に関する申請用紙については、県中体連 HP に掲載されているため、各チームで申請する。申請期間は県中体連の定める期間とする。

3. 選手の所属について

- 地域クラブとして参加する生徒は、必ず日本ソフトテニス連盟の会員登録を行うこと。

4. 地域クラブ団体責任者・指導者の所属について

- 監督又はコーチとしてベンチに入る場合は、日本ソフトテニス連盟の会員登録を行うこと。また、日本スポーツ協会の「コーチ1」以上の資格を保有していること。自治体主導で発足した地域クラブ活動のみ「スタートコーチ（競技別）」でも可。

※登録1年目のチームのみ取得見込みでも可。ともにベンチ入りする者の資格も同様。

- 選手と同様に複数チームで大会に登録することはできない。
- 複数の団体が認定された場合は、連絡調整のために中体連との窓口となる代表者を1名決め、決定後に県中体連ソフトテニス競技専門部まで報告する（選出方法や任期は一任する）。
- 地区・県大会に向けた代表者会議（県中体連ソフトテニス競技専門部運営研究会）にはクラブ団体の窓口となる代表者が必ず出席し、大会運営に協力すること。

5. 大会参加について

- 県中体連に申請した練習拠点場所を在籍地区とし、その地区大会からの参加とする。各地区中体連事務局の示す大会要項等に従うこと。
- 中体連主催の強化練習会等への参加については各強化練習会等の要項に従うこと。
- 中体連主催でない県内大会への参加についても各大会要項に従うこと。

本細則は競技専門部で毎年検討していく。